



神楽島

長崎市立式見小学校
校長 中尾 善蔵



学力調査結果について

今年度の学力調査結果についてお知らせいたします。1学期、3年生以上の児童は、学力調査を行いました。3・4年は全国標準学力調査、5年は長崎県学力調査、6年は全国学力・学習状況調査を行いました。長崎市の小学校はすべて実施しています。

それぞれの学年の状況に応じて、対応策や手立てについての詳細を職員でまとめ、学力向上プラン（裏面参照）も作成しましたので、報告いたします。

これからの学習指導に生かしていくようにします。結果についての概要は次のとおりでした。

3年	国語	▽	算数	▽
4年	国語	◎	算数	◎
5年	国語	◎	算数	◎
6年	国語	▽	算数	▽
	理科	▽		

結果については、**長崎市の平均正答率と比較**しています。記号の目安については、次のとおりです。ご参考ください。

- 「一」 … 市の平均と同等。
- 「◎」 … 市の平均より上回っている。
- 「▽」 … 市の平均より下回っている。

6年は、教科の学力だけではなく、児童質問紙調査もありました。非常にネガティブに回答している質問については、次のとおりでした。

※人数は、気になる児童数です。

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。（6人）
- 自分には、よいところがあると思いますか。（5人）
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。（5人）
- 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。（学校の授業の予習や復習を含む）（4人）
- 読書は好きですか。（6人）
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。（5人）

心を育てる小音会に！

本格的な文化・芸術の季節の到来です。4・5年の学級便りでもお知らせしておりましたが、来月は「小音会」が開催されます。体育館からは、本番に向け、各楽器の音色が響いています。

さて、小音会といえば、私には忘れられない思い出があります。今から45年以上も昔、私が小学校2年・4年の時のことです。私も小音会に出場した経験があります。小学校2年の時は大太鼓、4年の時は鍵盤ハーモニカ担当でした。

練習の時よりも、本番での舞台袖で出番を待つ間が長く感じたこと、舞台上上がった時の緊張感、そして、一張羅（古い表現ですが…）の服を着て、眼鏡橋のたもとでみんなと写真を撮ったことを思い出します。

音楽は心をつにします。指揮棒の先に気持ちを集中させ、曲の想いを届けようと技能や表現力を磨きます。

学校では、小音会を始め、様々な行事をとおり、競い合って自分の力を伸ばすことと同様に、補い合うことや励まし合うこと、いたわりあうことや認め合うことを指導します。そうした環境のなか、皆で何かを創り上げる心地よさを是非、子ども達に実感させたいと思います。

小体合同様、小音会も苦渋の決断で無観客実施となりました。

しかし、今回は、担任からも連絡があったように、「小音会・交歓会に出場する児童を励ます会」や「式見うんまかもん市」、「式見ふるさと祭り」で子ども達の頑張りを披露することができます。

出来不出来だけではない、心の成長をどうぞ聴き取っていただきたいと思います。ご家族揃ってのご来場をお待ちしています。

